

自慢の特産品集結

まるごと豊浦

# 北の収穫祭 開催

ご来場ありがとうございます  
ございました

第15回まるごと豊浦～北の収穫祭・第9回 TOYOURA 世界ホタテ釣り選手権大会

3月12日、豊浦ふるさとドームで「第15回まるごと豊浦北の収穫祭」が開催され、約7,000人が訪れました。

地元をはじめ、伊達市や洞爺湖町、登別市、長万部町などの自慢の特産品が並び、大勢の方が会場に詰めかけました。



▲新鮮なホタテ貝の販売ブースに長蛇の列ができました

活ホタテ販売ブースには、お祭りがスタートする午前10時前から長蛇の列ができ、用意した2年貝1,200袋(12枚入り)と400ケース(21枚入り)が約2時間で完売しました。

9回目となる『TOYOURA世界ホタテ釣り選手権大会』には58名が出場し、優勝を目指して熱戦が繰り広げられました。

決勝戦では、3分間2ラウンドで釣り上げた枚数を競い、合計19枚を釣り上げた浦本裕弘さん(札幌市)が優勝し、栄光のチャンピオンベルトと優勝賞金10万円、副賞のホタテ1年分を獲得しました。

また、今年から「まるごと豊浦北の収穫祭前昼祭」として、お祭りの前日に外でコンロを囲み、来場者は、SPF豚やホタテなどの豊浦の味覚を堪能していました。



▲豊浦町の美味しいものを求めるお客様で会場はにぎわいました



▲名司会3人が世界ホタテ釣り選手権大会をさらに盛り上げました



▲ステージ上の熱い戦いに視線が集まります